

請 願 文 書 表
(令和8年第2回定例会)

請 願 第 3 号	令和8年6月2日受理
付 託 委 員 会	総務常任委員会
件 名	憲法9条改定に反対する意見書の提出を求める請願
紹 介 議 員	伊 原 忠 議員 三 田 登 議員
請 願 要 旨	<p>【請願趣旨】</p> <p>2026年は、日本国憲法が公布されて80周年を迎える年にあたります。この間、先進国においては戦死者を出していますが、日本は一人たりとも戦死者を出さなかったという輝かしい歴史を刻むことができました。これは何よりも、憲法9条の紛れもない力であると私たちは考えます。</p> <p>しかしながら、先の衆院選で大勝した高市早苗首相は4月の自民党大会で「立党から70年、時は来た。改正の発議について何とか目処が立ったと言える状態で来年の党大会を迎えたい」と語り、早期の国会発議に意欲を示しました。この間、戦争を前提とする武器輸出の解禁や戦争できる体制に必要な国家情報局の設置などに鑑みますと、高市政権の改憲の的は9条にあることは明らかです。</p> <p>こうした情勢の中、戦争への危機感を覚えた市民は国会前のペンライト集会を含め、各地で「戦争はイヤ」「9条改定反対」などの声を挙げるデモンストレーションを行っています。</p> <p>つきましては、貴議会には、住民が安心して平和な生活を送るために、下記請願事項に関して国に意見書を提出することを求めます。</p> <p>【請願事項】</p> <p>憲法9条の改定に反対します。</p>